

第56回 神奈川県高等学校総合体育大会  
兼 平成30年度 全国高等学校総合体育大会  
第68回 全国高等学校スケート競技・アイスホッケー競技大会  
神奈川県予選会（アイスホッケー競技）

大会要項

主催	神奈川県高等学校体育連盟
主管	神奈川県高等学校体育連盟スケート専門部
後援	神奈川県アイスホッケー連盟
会期	平成30年11月4日（日）
会場	新横浜スケートセンター
競技規定	平成30年度（公財）日本アイスホッケー連盟競技規則・規定ならびに本大会要項による全国高等学校体育連盟スケート専門部規定による。
競技方法	練習5分、各ピリオド15分（正規）、インターバル10分（ピリオド間製氷あり） 仮ホームを前年度優勝チームとし、実際のホームチームはパックスで決定する なお、本大会はリンク使用時間（2時間）の関係上、第3ピリオド終了後に同点の場合には、両チーム1名ずつの選手によるGWSにより優勝を決定する。ただし、貸切時間内に試合が終了しないことが予想される場合には、スーパーバイザーの判断により第3ピリオドの試合時間をロス込みにする場合がある。

参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 神奈川県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、神奈川県アイスホッケー連盟を通じて（公財）日本アイスホッケー連盟に登録されたものであること。
- (3) ア．年齢は平成11年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
イ．特例として、この（3）アに定める年齢制限について、中国等帰国生徒については適用しない。
- (4) 同一学校であってもチーム編成において、全日制・定時制・通信制の課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住等やむを得ない場合は、神奈川県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在籍する学校長の承認を必要とする。
- (7) 監督は、当該校の教職員に限る。コーチ・トレーナーは、当該学校長より委嘱された者であること。
- (8) 参加資格の特例
  - ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外で、大会参加資格を満たし、かつ神奈川県高等学校体育連盟が推薦する生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - イ. 上記アの但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒場合は、同一競技3回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規定]

1. 学校教育法82の2、83条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加を認める条件
    - ア. 神奈川県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあたっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ. 各学校にあつては、県高等学校体育連盟の予選会から参加が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
    - エ. 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守る条件
    - ア. 神奈川県高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ. 大会参加に際しては、責任がある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ. 大会開催に関する経費については、応分の負担をすること。

参加制限

- (1) 申し込み選手のほか、監督1名・コーチ1名、トレーナー1名以内とする。但し、チーム事情により、トレーナー1名をコーチとしてもよい。
- (2) 外国人留学生の参加については、競技出場2名以内とする。

出場制限

- (1) 1学校1チームとし、1チーム競技出場者はゴールキーパー1名以上2名以内を含めて11名以上22名以内とする。(但し、プレーヤーは10名以上20名以内とする。)
- (2) 選手は、フェイスマスク(全面を覆うもの)、ネックガード、マウスピースを着用すること。

競技日程・組合せ

11月4日(土) 20:15 ~ 22:15 慶應義塾高等学校 - 武相高等学校 <於 新横浜スケートセンター>

表彰 優勝校には優勝杯と賞状、準優勝校には賞状を授与する。

優勝校は平成30年度全国高等学校総合体育大会・第68回全国高等学校スケート（アイスホッケー）競技選手権大会に参加する資格を獲得する。

準優勝校は、関東B2次予選会に参加し、2位以上の場合上記同様に全国大会に参加する資格を獲得する。

懲戒委員会：委員長 室岡 恵利佳

委員 金子 精司、吉田 見登留、堀内 善夫、小林 滋、

ゲームスーパーバイザー：佐藤 恭子

申込 (1) 申込期日：平成30年10月31日（水）必着（持参も可）

(2) 申込先：〒223-8524 横浜市港北区日吉4-1-2

慶應義塾高等学校内 県高体連スケート専門部事務局

(3) 申込方法：学校長の承認上、アイスホッケー競技参加申込書を提出する。

(4) 参加料：10,000円

上記参加料は銀行振込とし、下記の口座に振り込むこと。

横浜銀行 横浜駅前支店 普通 口座番号1535415

口座名義 神奈川県高体連スケート専門部 会計 菊地 拓海

#### <当日の流れ>

15:30 開会式 慶應義塾高校 日吉協育棟ホール \*15:15 慶應義塾高校正面玄関前集合

20:15 練習開始

20:20 第1ピリオド開始

20:45 第1ピリオド終了

(インターバル 10分 製氷)

20:55 第2ピリオド開始

21:20 第2ピリオド終了

(インターバル 10分 製氷)

21:30 第3ピリオド開始

21:55 第3ピリオド終了

※終了後すぐに閉会式